



1954年に横浜デメテルの会として発足、後に春陽会神奈川研究会として多くの仲間を得て、昨年は第66回研究会展を開催するに至りました。現在、会員19名、会友32名、一般10名。

活動内容は作品批評会、裸婦デッサン会、スケッチ会、講演会、横浜市民ギャラリー全館を使って研究会展などを行い、メンバーが相互に研鑽しつつ、意欲的に研究会活動を行っております。新たな仲間を募っております！この機会に皆様方のご参加を！

## 神 奈 川 研 究 会





春陽会は1922年(大正11年)小杉未醒、足立源一郎、山本鼎、など会員7名と木村壮八、岸田劉生、中川一政、萬鉄五郎など客員8名により発足、以来岡鹿之助、長谷川潔、など幾多の優れた画家、版画家を輩出して参りました。各地研究会の一つ神奈川研究会においても相互に研鑽しつつ、会伝統の個性尊重の各人主義の理念のもと作家育成を目的に、下記内容の研究活動を行っております。

**研究会の内容** ●作品批評会 ●デッサン・クロッキー会 ●スケッチ会 ●研究展 ●その他

